

Ⅲ おわりに

平成27年（2015）診断分の広島県のがん登録報告書が完成いたしました。平成28（2016）年診断分からは全国がん登録がスタートしておりますので、広島県のがん登録報告書も平成27年（2015年）診断分で最後の発行となります。

さて、本報告書における5年相対生存率の記載は、平成22年（2010）診断のデータです。全部位での5年相対生存率は67.2%（男性；64.9%、女性；70.1%）であり、最も高かった前立腺では99.3%、最も低かった膵臓では8.4%でした。

また、本報告書での集計においても、本県の登録精度の高さは維持されています。平成14年（2002）の調査開始時から登録の完全性は向上しております。これはひとえに日々の登録業務にあたっていただいている医療機関の皆様のご理解とご協力の賜と深謝いたします。

収集したがん登録データは、さまざまな分野で利活用され、広島県のがん対策においては、施策の立案に役立っております。

広島県地域がん登録事業は本報告書の発行をもち終了となりますが、引き続き医療機関の皆さまには、全国がん登録へのご協力をお願いいたします。

令和元（2019）年10月

一般社団法人広島県医師会副会長 津谷 隆史
一般社団法人広島県医師会常任理事 山田 博康
三宅 規之